

ひきじだい

令和5(2023)年4月27日

皐月(5月)号

大和市立
引地台小学校
HIKIJIDAI ELEMENTARY SCHOOL



「明るいあいさつで、『人の心に花咲かす。』」

校長 箱崎 勝美



風が冷たく寒さを感じる日があるかと思うと、夏日の陽気になったりと寒暖の差の大きい日が続いております。体調をくずしやすい季節但也有りますが、保護者の皆様や地域の皆様、いかがお過ごしでしょうか。先日は、授業参観・懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。4年ぶりに、人数に制限を行うことなく、通常に近い授業参観・懇談会を行うことができました。新しく出会った仲間とともに学習に取り組んでいる児童の様子をお見せすることができて、良かったと思います。

さて、5年生、6年生で構成される各委員会が4月12日に発足いたしました。委員会活動とは、児童会活動の中の一つです。学習指導要領によると児童会活動の目標は「児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。」とあります。学年の垣根を超えて、仲よく、信頼し合い、協力して、よりよい学校生活を送るために役割をもち、一人ひとりが積極的に取り組んで行って欲しいと思います。

本校に、計画、図書、環境・美化、体育、放送、給食・保健などの委員会があり、5・6年生の児童で構成されています。どの委員会も、児童が学校生活がより楽しく、より充実したものにするために大切な働きをしています。

更に、今年から、「あいさつ委員会」が新設されました。「令和4年度引地台地区家庭・地域教育活性化会議『あいさつ・声かけ運動 標語の部』」で、本校の昨年度の6年生の作品が最優秀賞に選定されました。その言葉は「あいさつは、人の心に花咲かす」です。その言葉を児童活動のテーマとすることが検討されています。あいさつが一人一人の児童の心に花を咲かせて、よりよい人間関係が学校から地域に広がって欲しいと思います。

先日、校門・校庭を巡視している際に、「あいさつ委員会」の児童が集まって、みんなで一生懸命、登校して来る児童に、「おはようございます。」とあいさつをしていました。

今、少しずつではありますが、あいさつの花が心に咲きかけています。その花が、やがて大輪のあいさつの花になり、みんなが明るく楽しい学校生活を過ごせるようになってほしいと思います。5月もどうぞよろしく願いいたします。

～児童支援中核教諭・教育相談について～

大和市内の小学校には、児童支援中核教諭が配置されております。主な役割は、①困っている児童への支援、②児童間のトラブルなどの指導③担任・保護者・子どもとの相談 ④関係機関との連絡・連携などです。本校では、吉川清美(よしかわきよみ)総括教諭が担当しています。また、青少年相談室より派遣される専門の相談員が、学校での相談を承っております。昨年度より引き続き、本年度も小笠原アナムカエラ相談員が担当しています。毎週火曜日、第1・3水曜日が相談日になります。児童に関する困りごとや相談がありましたら、学校へご連絡ください。(261-9552)